

ひらめ

閃きの番人

—— 弁理士ジョージの事件簿

FILE 002: 弁理士ジョージをよろしく
公知と先使用权 (後編)



作画: ヒロカネプロダクション
監修: 日本弁理士会

◎前回のあらすじ

にしやジョージ
北神田特許事務所の西屋譲治に
特許侵害を訴えられた機械メーカー
(藤田製作所)からの依頼の電話が入った
藤田製作所で長年販売している
食品包装用の機械に特許を侵害した技術が
使われているという警告文が届く
不利な状況の中で西屋がとった対応とは



公知

特許には
「公知になって
いないこと」という
条件があります

早速
当時のカタログを
探してきます

なるほど
つまり我々の商品化が
先と立証できれば
その特許は無効と
いうことか！

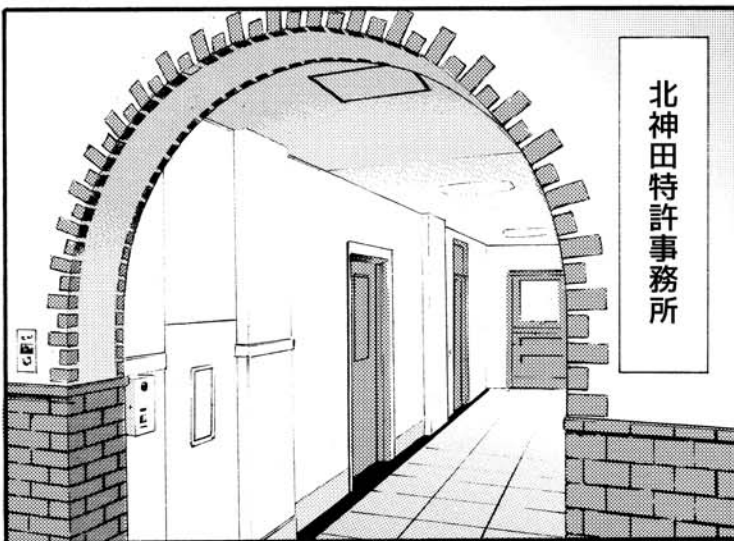




(※1) 先使用権 他者が特許出願した時点で、その特許出願に係る発明の実施や実施の準備をしていた者に認められる権利。先使用権者は、他者の特許発明を無償で実施し、事業継続ができる。

(※2) 通常実施権 特許発明を実施することができる権利(特許発明の実施を独占するものではない)。「通常実施権」は、特許権者による実施を妨げず、複数人に設定することも可能。





先使用权を
主張できるだけの
証明力は
ないみたいですね



藤田製作所で
仕様書が見つかった
ようだけど案の定
時系列も
無茶苦茶だし…



あーあ
もう減額交渉しか
ないかな…



書類の整理
きちんとしてない
からよ！



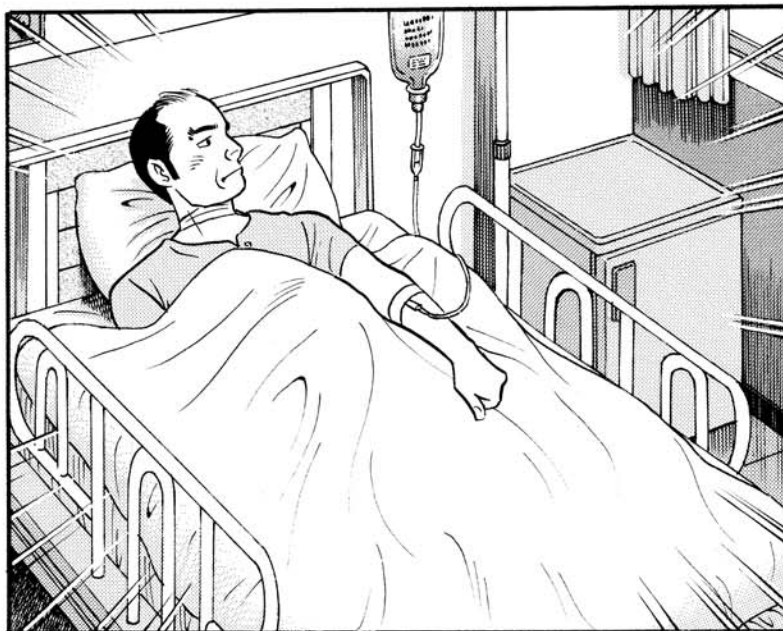
もしもし

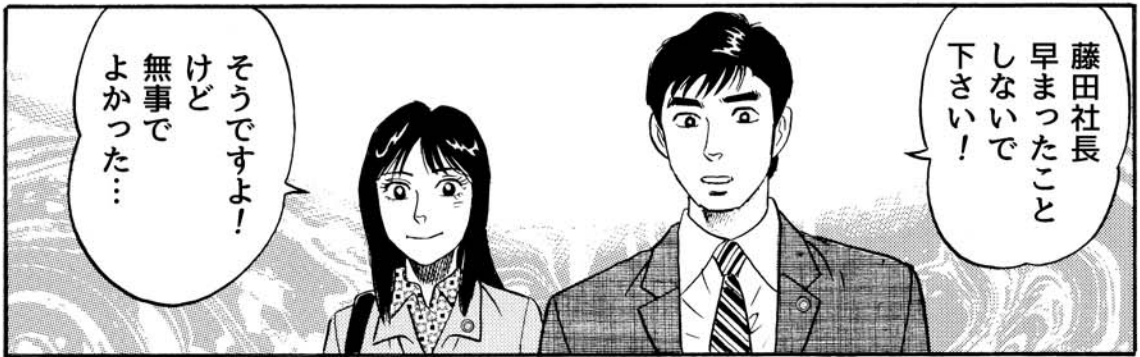


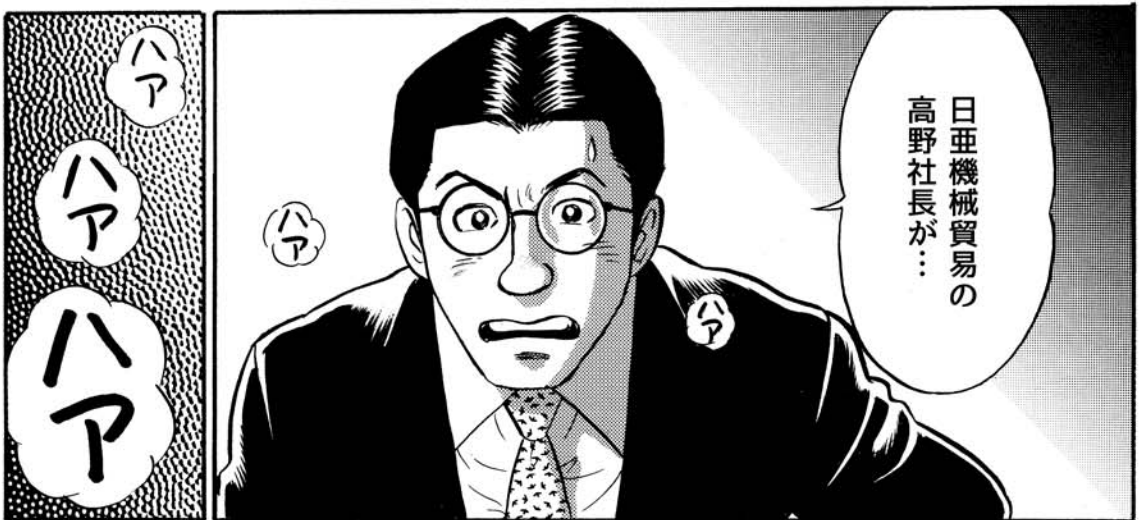
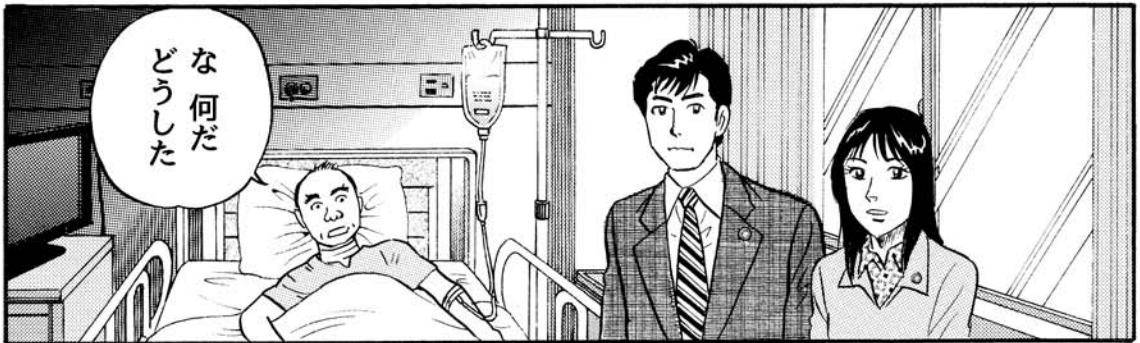
ポルルルルル

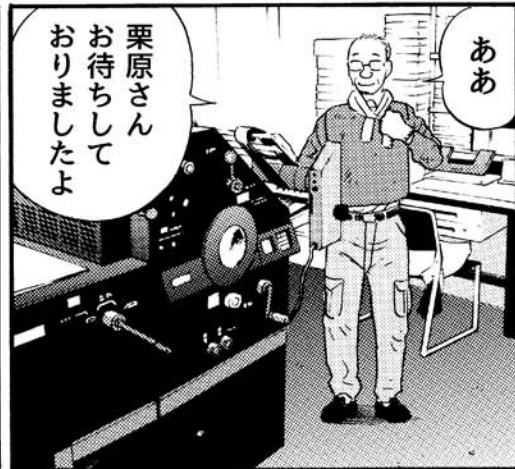
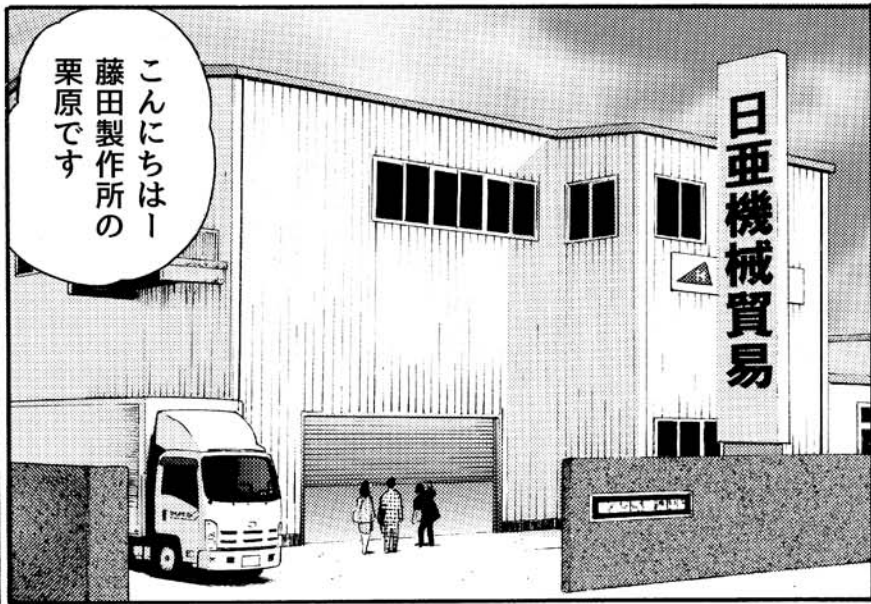


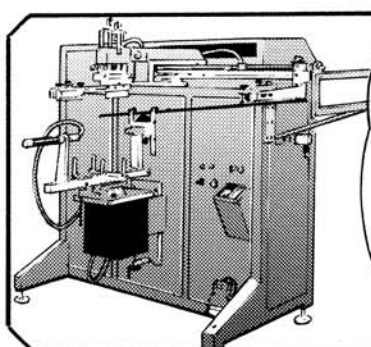
お前が
言うか！



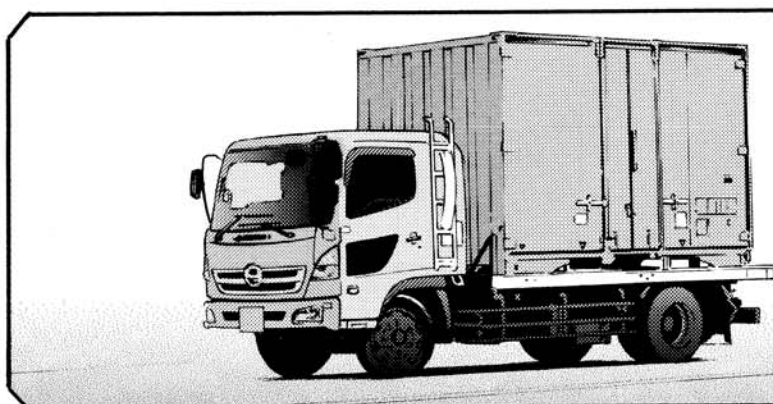








私どもは
印刷機 農業や
漁業用の機械
包装機械など
コンテナ1台に収まる
サイズの機械なら
何でも扱う商社に
なります。

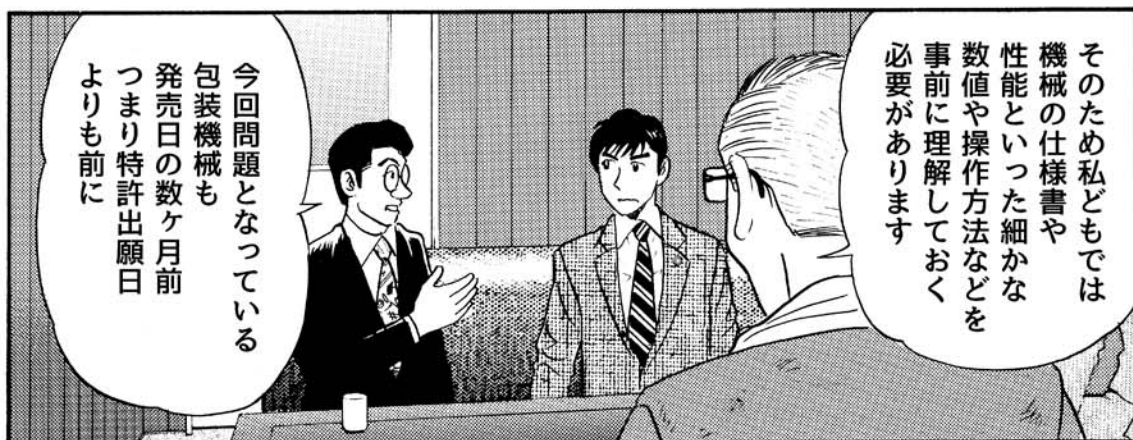


藤田製作所さんの
商品も含め
主に中国をはじめとした
アジア全般に日本の
機械を輸出しています

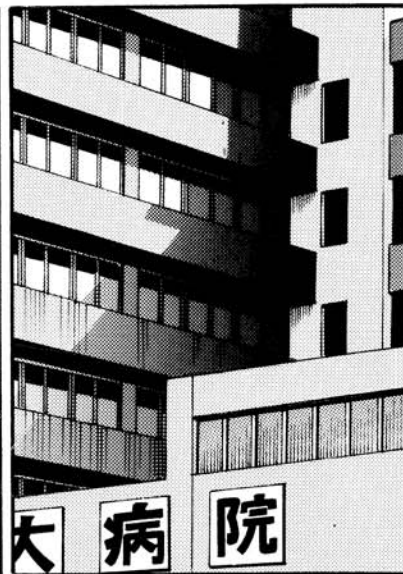


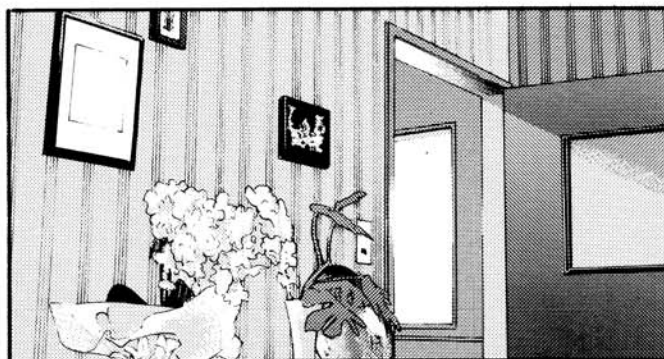
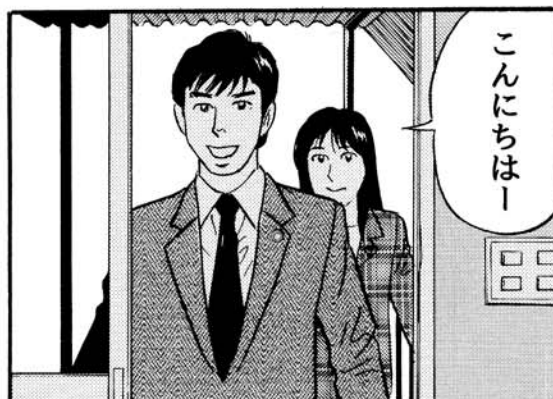
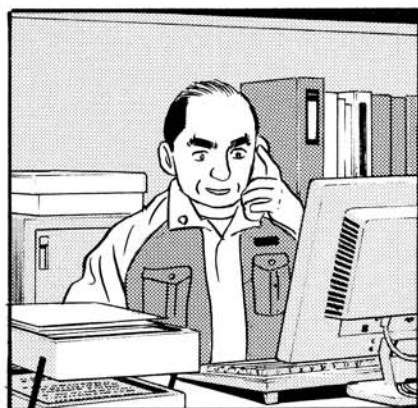
それで国によっては
事前に機械を
入国させるための
申請をせねば
なりません

















「公知と先使用权」編 一完一

公開日:2017年11月

作画:ヒロカネプロダクション

原作:高津邦彦

監修:日本弁理士会

発行元:日本弁理士会

※この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称などは、実在のものとは関係ありません。

※当作品に掲載されている文章、キャラクター等の無断転載・無断加工を禁止しております。

※当冊子の販売等営利目的での使用を禁止しております。

問い合わせ先

広報室

e-mail:kouhou@jpaa.or.jp

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-4-2

電話:03(3519)2361(直) FAX:03(3519)2706